

【求める15歳の姿】
 受け入れ合い
 支え合い
 高め合う生徒
 ~互いの考えや意見を尊重
 した発言・意見を通して~

鷺 中



TEL86-7950 fax86-7961

発行責任者：校長 鈴木 恭 朗

期末テストが始まります この週末を有意義に活用してください 5日前の18日から部活動練習が停止になります

修学旅行から帰ってきたと思ったら、中体連が始まり、2年生は宿泊研修の取組も行っていきます。さらには体育大会に向けて選手決めが行われ、自宅で走ったりしている生徒もいるのではないのでしょうか。

そんな中、1学期末テストが来週23日（木）、24日（金）と行われます。1年生にとっては初めてのテストです。勉強方法については、各教科の先生や担任の先生が助言していると思いますが、テスト範囲表をしっかりと見ながら、まずは教科書を何度も読み返し、練習問題をノートに繰り返し解いてみるのが基本です。

「学問に王道なし」とは言いますが、「すぐに諦めない態度、そして飽きない姿勢」が求められます。最低50分は集中して机に向かうことのできる忍耐力を養ってほしいと思います。



西胆振中体連大会が行われています すでに3年生が引退の部活も

6月4日号では中体連壮行会の様子を紹介しましたが、先週の土・日曜日にほとんどの競技が行われました。胆振大会に出場することができる選手もいれば、残念ながら一歩及ばず、胆振大会出場を逃してしまった選手もいます。しかし、どの競技においても選手は全力を尽くし納得できる終わり方をしていたようです。この中体連大会で引退を迎えた3年生もいますが、2年2か月間、勉強としっかり両立させて、技術的にも精神的にも大きく成長しました。年に数回ずつ、競技会場に足を運ばせてもらいましたが、学校にいるときとはまた別な表情を見ることができて楽しませてもらいました。

このあとは、後輩の育成のため練習をお手伝いしたり、受験勉強に専念したりと、今までと異なる学校生活が始まると思いますが、新たな目標に向かい頑張る皆さんを応援します。

【西胆振中体連結果】

野 球	1回戦	●鷺別中5-8港北・東明・翔陽中	あと一歩!	
サッカー	準決勝	●鷺別中・東明中1-2緑陽中	後半途中までリード	
バスケットボール	男子	1回戦	○鷺別中53-25東明中	
		2回戦	●鷺別中43-60伊達中・シュタイナー学園	
	女子	1回戦	○鷺別中90-24伊達中	
		2回戦	●鷺別中30-59緑陽中	
バドミントン	男子団体	1回戦	鷺別中●1-2緑陽中	
	女子団体	1回戦	鷺別中●1-2伊達中	
	男子個人	シングルス	■■■■■	(3年)ベスト8
		ダブルス	■■■■■・■■■■■	ベスト8
	※見事、胆振大会出場			
女子個人	ダブルス	■■■■■・■■■■■	ベスト8	
※見事、胆振大会出場				
陸上競技	女子100MH	■■■■■	第3位	

体育専門委員会主催 昼休みドッジボール大会 (6/13:1年 14:2年 15:3年)

生徒会では6月を生活向上月間とし、さまざまな取組を行っていますが、体育専門委員会では、学年の親睦を深めようと昼休みに、男女別ドッジボール大会を行いました。

各学年を2つのチームに分け、外野3人を置くルールで5分間のゲームを楽しみました。



体育大会選手決め すべての学級で話し合い (6/15)

1年生にとっては最初の体育大会。2年生にとっても、クラスを替えて初めての体育大会です。「本当は自分にとって苦手な種目だけど、学級のために頑張ることにした」「自分が話し合いの中心にいるので、みんなが避けたがる種目にあえて立候補した」

このように、折り合いをつけながら人の関係を築いていくことで学級集団は成長していきます。「前は〇〇さんが我慢したから、今回は自分が引き受けよう」といった気持ちが互いに芽生え、思いやりに溢れた集団が形成されることを期待しています。



朝の校内放送、先生による読み聞かせ (6/17) 生活向上月間の取組

この日は3年1組の■■先生が「となりのたぬき」という絵本の読み聞かせを行いました。普段からダジャレを連発し、生徒をリラックスさせている後藤先生ですが、この日も千両役者ぶりを発揮して七色の声を駆使し生徒を■■ワールドに引き込んでいました。生徒にも好評で、「この一回で終わってしまうのはもったいないです」といった声もたくさん聞かれました。

